

(様式4)

情報公開文書

課題名：当院におけるリハビリテーションを実施した心不全患者の退院1年後転帰に関連する因子の検討

研究期間：臨床研究審査委員会承認日～2024年8月31日

研究開始予定日：臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2021年2月1日から1年間に当院循環器内科に心不全の診断で入院しリハビリテーションを実施した患者さんで、「慢性心不全患者のフレイル実態調査」に参加された患者さん

2. 研究目的・方法

心不全患者の身体機能の推移について全国規模での大規模なデータを収集し、解析することを目的に「慢性心不全患者のフレイル実態調査」(以下、先行研究)が日本心管理理学療法学会主導で行われ、当院も参加しておりました。今回当院での理学療法の提供状況を把握し、それをもとに入院中に重視すべき因子を明確にすることを目的に、先行研究において当院で参加された患者さんの研究データを利用し、入院心不全患者の理学療法の内容、退院時の身体機能、生活状況などのうち1年後転帰に関連する因子を探索したいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

情報：年齢、性別などの基本情報、入院日数、家族構成、投薬内容、既往歴、心臓のエコーや血液データの結果、入院中・退院前の握力や歩行スピードなどの身体機能の数値、日常生活能力の数値、退院後の状況、運動実践の有無など

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

浜松医療センター リハビリテーション技術科 宮澤 佑治(研究責任者)

住所：静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話：053-453-7111(病院代表)

2024年6月6日作成